

健康ニュース 5月号

森はり・きゅう整骨院

〒274-0812 千葉県船橋市三咲4-7-18-1F
Tel 047-449-7771

診療時間
平日 AM9:00~12:00
PM15:00~20:00
土曜日 AM9:00~12:00
休診日 日・祝日
予約不要 急患随時受付



[特集] 東洋医学と西洋医学について知りましょう。

東洋医学と西洋医学についての情報をお届けします。

まずは歴史の観点から見てみましょう。

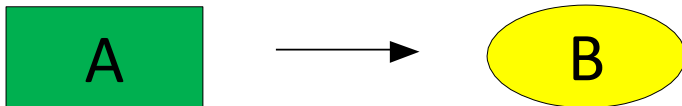
西洋医学は、ヨーロッパやアメリカから来た医療をいいます。東洋医学は、中国やインド、日本に昔からある治療をいいます。日本から見て、歴史的には東洋医学の方がずっと歴史があると断言していいでしょう。西洋医学は東洋医学だけしかない状況で日本入ってきた訳です。それでは、なぜ現在、西洋医学が東洋医学を退けて主流になったのでしょうか。

これは、ウイルス関連の治療が大いに関係していると考えられます。少量のウイルスをわざと注射することにより、免疫が出来るという発見は西洋医学のものです。牛などにウイルスを打ち培養して、それを人間に注射するという発想は東洋医学から生まれてきませんでした。つまり、東洋医学ではなかなか治せないと思われる病気が西洋医学で画期的に治せる治療法が次々と発見されたのです。そこから徐々に西洋医学中心の考え方になりました。

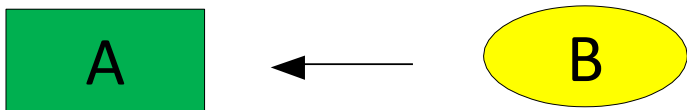
また、次の考え方も重要です。これは、科学的な考え方です。

皆さん、数学で習った「必要十分条件」というものをご存知でしょうか。

西洋医学の考え方

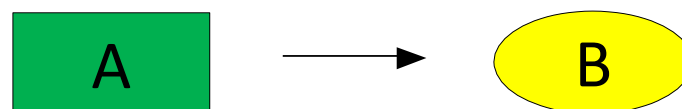


AならばBになる
BをAであるための必要条件という。



BならばAになる
BをAになるための十分条件という。

東洋医学の考え方



AならばBになる
BをAであるための必要条件という。

西洋医学の基本は、この必要十分条件を医学的にも検証していくことにあります。つまり、ある人には効果がある治療で、ある人には効果がない治療であることではいけないのです。

では、東洋医学はどうでしょうか？
東洋医学は、このように必要条件だけを集めて集大成してきたものなのです。そのかわり、沢山の情報を集めてきています。

(例えば、こういう治療をしたら有効であった等)
このように西洋医学と東洋医学では考え方が根本的に違います。

そしてウイルス関連もあり、今までこの東洋医学が軽視されてきました。この2つの考え方を見ると西洋医学の方が良いように思えます。しかし、西洋医学の限界が分かってくるにつれ、東洋医学の素晴らしさも再発見されて来ているのです。

近年、ヨーロッパやアメリカでは、この東洋医学的なアプローチを尊重するようになりました。アメリカの病院の治療でも、代替(だいたい)治療といって、東洋医学などの治療法を取り入れています。(約70%ぐらいが治療を併用している言われています。)

これらから考えると、次ような結論がわかります。場面場面によって、2つの治療を選択するということです。私見ですが、**予防医学には東洋医学が良いように思えます。**

食養生もこの予防医学に入ると思えます。また、**からだの痛みをケアすることも、実は予防医学に入ると考えています。**精密検査などは西洋医学です。それに、ウイルス関連も西洋医学ですよね。ストレッチや筋力強化も予防医学です。どのような運動が良いのかはお尋ねください。